

## 工事特性

別紙 1 4

4 工事特性 I 施工条件等への対応

[入力方法] 該当する項目の口に「レ」印を入力する。

考查項目	細目	技術力キーワード	具体的な評価項目及び工事事例
4 工事特性 (施工条件等への対応)	キーワード評価	<p><b>■建物規模等への対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 1延べ面積10,000㎡以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 2地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 3大空間のホール等を有する建物</p> <p><input type="checkbox"/> 4その他(理由 )</p>	
		<p>詳細評価内容</p>	
		<p><b>■建物固有の機能の難しさへの対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 5対象構造物の耐震レベル</p> <p><input type="checkbox"/> 6建物機能の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 7その他(理由 )</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事</li> <li>・ 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li>・ 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事</li> <li>・ 研究所等、特殊な設備又は機能のある建物</li> <li>・ 病院、福祉施設等で特に難易度の高さ又は施工精度が要求される工事</li> <li>・ 劇場、美術館等、複雑な構造又は意匠で施工が困難な工事</li> <li>・ 夜間や休日等の作業が工程の60%以上を占める改修工事</li> </ul>
<p>詳細評価内容</p>			
		<p><b>■建物固有の施工技術の難しさへの対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 8建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合【総合評価における技術提案は除く】</p> <p><input type="checkbox"/> 9設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 10制約条件等があり、施工難度が特に高い場合</p> <p><input type="checkbox"/> 11その他(理由 )</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術又は新工法を採用した工事</li> <li>・ パイロット工事又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事</li> <li>・ その他特殊な工法及び材料を用いた工事等</li> <li>・ 特殊な設備システムを採用した工事</li> <li>・ 免震装置を設ける工事</li> <li>・ 大規模な山留め工法が必要な工事</li> <li>・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管、配線等の大規模な移設又は切り廻しを行う工事</li> <li>・ 仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事。</li> </ul>
		<p>詳細評価内容</p>	

<p><b>■厳しい自然条件又は地盤条件への対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p>	
<input type="checkbox"/> 12湧水の発生、地下水による影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 13軟弱地盤、支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 14工事用道路、作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 15雨、雪、風、気温等の影響 <input type="checkbox"/> 16その他（理由 ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事</li> <li>・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事</li> <li>・施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事</li> <li>・その他自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</li> </ul>
<p>詳細評価内容</p>	
<p><b>■厳しい周辺環境等、社会条件への対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。</p>	
<input type="checkbox"/> 17地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 18工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 19周辺住民等に対する騒音及び振動への配慮 <input type="checkbox"/> 20周辺水域環境に対する水質汚濁への配慮 <input type="checkbox"/> 21生活道路を利用しての資機材搬入等の工事用道路の制約 <input type="checkbox"/> 22現道上で、特に交通規制及びその処理を伴う作業 <input type="checkbox"/> 23騒音、振動、水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 24その他（理由 ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元調整や環境対策の制約が特に多い工事</li> <li>・工事に先立ち、又は施工中に、監視、観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事</li> <li>・環境対策が工程に大きな影響を与えた工事</li> <li>・大気圧を超える気圧下の作業室での工事</li> <li>・酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上、水面から10m以上(10m以下)での工事</li> <li>・大規模なテレビ電波等受信障害対策工事を行った工事</li> <li>・その他周辺環境又は社会的条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</li> </ul>
<p>詳細評価内容</p>	

<p><b>■施工現場での対応</b></p> <p>※下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば最大3点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 25長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 26災害等での臨機の処置</p> <p><input type="checkbox"/> 27施工状況(条件)の変化に対応した施工、工法等</p> <p><input type="checkbox"/> 28その他(理由 )</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12ヶ月を超える工期で事故がなく完成した工事（ただし全面一時中止期間は除く）</li> <li>・ 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事</li> <li>・ 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事</li> <li>・ 工程上他工事からの制約を受け、機械、人員の増強を行った工事</li> <li>・ 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事</li> <li>・ 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事</li> <li>・ 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者、通行人等の動線がある工事</li> <li>・ 特に困難な調整を要する他工事（近接工区等）の受注者が複数ある工事</li> <li>・ 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事</li> <li>・ 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事</li> <li>・ 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事</li> </ul>
詳細評価内容		
<p>評点計 <input style="width: 50px;" type="text"/></p> <p>(最大 13点)</p>		

- 1 工事特性は最大13点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えても良い。
- 2 該当キーワードの数と重みを勘案して評価する。
- 3 監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。
- 4 レ点を付した評価対象項目について、詳細内容を詳細評価内容欄に記載する。